TOYAKO VoL.56

広報 とうや湖

11月
2010年

主な内容

●特集　まちの家計簿……２Ｐ
●財政健全化計画の平成21年度
実施状況を公表します……５Ｐ
●洞爺湖町表彰式……６Ｐ

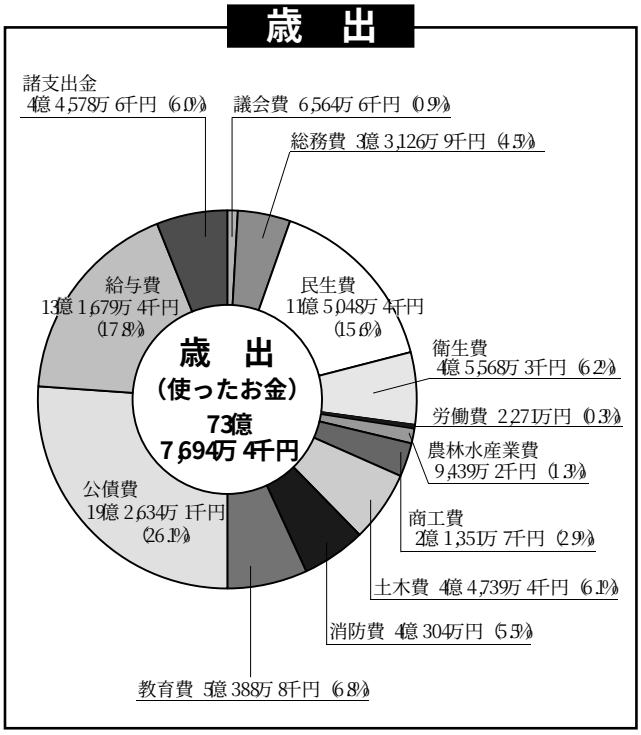
洞爺湖 秋の味覚まつり2010 ―ジャガイモつめ放題を楽しむ来場者ら―

特集

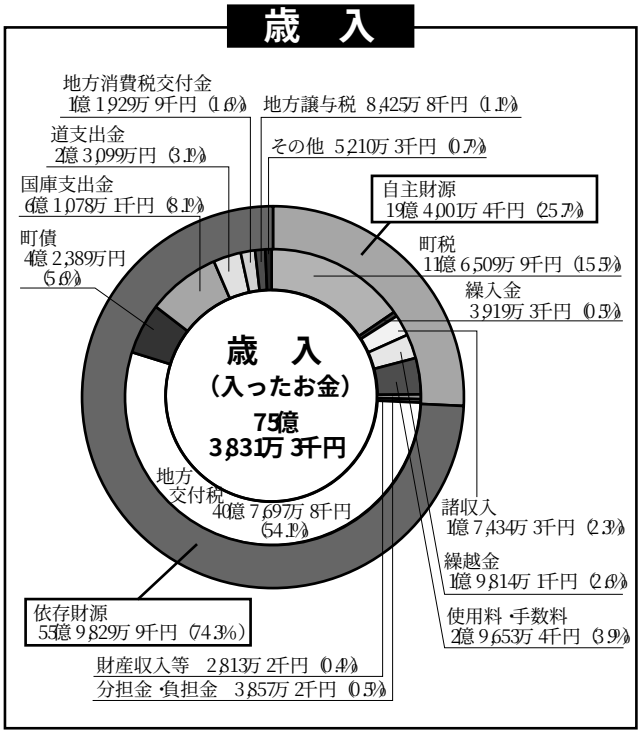
平成21年度決算の概要

まちの家計簿

歳　出



歳　入



平成21年度の町の決算が9月の町議会で認定されました。そこで今月は昨年度、町のお金がどのように使われたのかをお知らせします。

■一般会計■

歳入 決算額　75億3,831万 3千円
（対前年度　7.2%減）

歳出 決算額　73億7,694万 4千円
（対前年度　7.0%減）

平成21年度決算は、合併後5年目の決算となります。合併以来、事務事業の見直しによる行政サービスの適正化と行政コストの縮減、職員数の適正化や職員給与の独自削減等の内部管理経費の削減などを行ってきました。しかし、当町は公債費等（借金の返済）が今後も多額で推移することから、平成18年度に公債費等を適正に管理することを目的に「洞爺湖町公債費負担適正化計画」を策定し、現在は着実に低減化に向けて取り組んでいます。また、公債費等が町の収入に対する割合を示す実質公債費比率が、平成20年度決算で29・8%となり財政健全化団体になりました。このため、昨年12月、議会の議決を得て財政健全化計画を策定しました。

町の家計簿（決算状況）の実状をみてみると、合併後に実施してきた歳出削減により、当町が目指す当該年度の収入で支出を賄うことができる財政運営が、平成21年度においては、達成できておりますが、公債費等が多額で推移しており、依然、町の財政を圧迫している状況にあります。

収支の状況

平成21年度の一年間に、町に入った金額（歳入）75億3、831万3千円から使った金額（歳出）73億7、694万4千円を差引いた額は、1億6、136万9千円で21年度から22年度への繰越事業に必要な額を除くと1億5、526万7千円（実質収支）となりました。

決算額減少の主な原因は、町の貯金である基金への積立額の減少や平成20年度に実施された国の緊急経済対策による定額給付金の減、町の公共事業（普通建設事業）であるまちづくり交付金を活用し、洞爺湖温泉地区で進めてきた、魅力ある観光地づくり整備事業や洞爺地区で実施してきた、美沢団地5号棟整備事業の事業終了による減などであります。

■地方交付税は、1億4、743万8千円の増（前年度比4・6％の増）

市町村に生じる財政力の格差を調整するために国から交付されるのが地方交付税です。普通交付税は、平成21年度に新たな算定項目として「地域雇用創出推進費」が加わったことや公債費（借金の返済）の増加により大幅な増額となり、特別交付税においては、合併後3カ年措置されてきた合併に係る包括的算定経費が平成20年度で終了したことにより大幅な減となりました。

皆さんが納められた町税は、国からの税源移譲により平成19年度には増額となりましたが、平成21年度決算では景気の低迷などにより減少しています。しかし、歳入に占める町税の割合は15・5％を占めており、いろいろな事業を実施するための貴重な財源となっています。

町税をはじめ独自に確保できる自主財源は、町全体の収入の25・7％となっており、国や道などへの依存度が高くなっています。

■町債（町の借金）の残高は12億4、794万1千円の減（前年度比8・1％の減）

平成21年度の決算では町債の発行額は4億2、389万円で、前年度に比べ2億7、097万9千円減少しました。これに対し、町債の償還額（利子を含む）は19億2、621万3千円で、町債残高は20年度末の153億9、255万3千円から、21年度末には12億4、794万1千円減の141億4、461万2千円となりました。

一方、町債の償還額は平成21年度でピークを迎えるものの償還額は依然多額で推移することから、今後も引き続き新たな借入を抑制していきます。

なお、町債の残高を町民一人当たりに換算すると、約138万円になります。（平成22年9月末住民基本台帳人口：10、248人）

特　別　会　計

（単位：千円、％）

区　分	予算現額	歳入 決算額	歳入 収入率	歳出 決算額	歳出 執行率
国民健康保険特別会計	1,549,589	1,489,493	96.1	1,478,857	95.4
公共下水道事業特別会計	1,582,517	1,481,719	93.6	1,573,309	99.4
老人保健特別会計	10,715	10,485	97.9	10,220	95.4
介護保険特別会計	767,518	744,917	97.1	735,015	95.8
簡易水道事業特別会計	186,698	187,245	100.3	185,035	99.1
後期高齢者医療特別会計	131,974	130,563	98.9	126,283	95.7

＜介護保険特別会計＞
平成21年度の１年間に、町に入った金額（歳入）7億4,491万７千円から使った金額（歳出）7億3,501万５千円を差引いた額は、990万２千円（実質収支）となり、平成22年度に繰り越しました。

＜簡易水道事業特別会計＞
平成21年度の１年間に、町に入った金額（歳入）１億8,724万５千円から使った金額（歳出）１億8,503万５千円を差引いた額は、221万円（実質収支）となり、平成22年度に繰り越しました。

＜国民健康保険特別会計＞
平成21年度の１年間に、町に入った金額（歳入）14億8,949万３千円から使った金額（歳出）14億7,885万７千円を差引いた額は、1,063万６千円（実質収支）となり、平成22年度に繰り越しました。

＜公共下水道事業特別会計＞
平成21年度の１年間に、町に入った金額（歳入）14億8,171万９千円から使った金額（歳出）15億7,330万９千円を差引いた歳入不足額は、9,159万円（実質収支）となり、この歳入不足額は翌年度繰上充用金で補てんしました。

＜老人保健特別会計＞
平成21年度の１年間に、町に入った金額（歳入）1,048万５千円から使った金額（歳出）1,022万円を差引いた額は、26万５千円（実質収支）となり、平成22年度に繰り越しました。

＜後期高齢者医療特別会計＞
平成21年度の１年間に、町に入った金額（歳入）１億3,056万３千円から使った金額（歳出）１億2,628万３千円を差引いた額は、428万円（実質収支）となり、平成22年度に繰り越しました。

水　道　事　業　会　計

（単位：千円、％）

区　分		予算現額	決算額	執行率
収益的収支	収入	256,379	257,499	100.4
	支出	256,379	230,734	90.0
資本的収支	収入	93,610	93,610	100.0
	支出	190,166	190,165	100.0

（予算現額及び決算額については、消費税込みの金額です。）

収益的収支については、収入が２億5,749万９千円、支出が２億3,073万４千円で、当期純利益が3,019万９千円となりました。また、平成21年度末の未処理欠損金は１億2,023万９千円となっています。

資本的収支については、収入が9,361万円、支出が１億9,016万５千円となり、不足額9,655万５千円は当年度分損益勘定留保資金と過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

■地方債・町有財産状況

◆地方債年度末現在高

〔一　般　会　計〕

（単位：千円、％）

区　分	平成2年度末残高	構成比
一般公共事業債	1,090,710	7.7
公営住宅建設事業債	3,894,661	27.5
災害復旧事業債	247,293	1.7
教育・福祉施設等整備事業債	304,355	2.2
一般単独事業債	2,635,383	18.6
過疎対策事業債	2,979,888	21.1
厚生福祉施設整備事業債	58,039	0.4
減税補てん債	209,705	1.5
臨時財政対策債	2,227,797	15.8
道　貸　付　金	374,811	2.6
そ　の　他	121,970	0.9
合　計	14,144,612	100.0

〔簡易水道事業特別会計〕

（単位：千円、％）

区　分	平成2年度末残高	構成比
簡易水道整備事業債	728,203	100.0
合　計	728,203	100.0

〔公共下水道事業特別会計〕

（単位：千円、％）

区　分	平成2年度末残高	構成比
下水道事業債	3,851,058	75.1
資本費平準化債	1,256,028	24.5
災害復旧事業債	18,106	0.4
合　計	5,125,192	100.0

〔水道事業会計〕

（単位：千円、％）

区　分	平成2年度末残高	構成比
水道事業債	895,782	85.1
災害復旧事業債	156,785	14.9
合　計	1,052,567	100.0

◆町有財産の状況

（単位：千円、㎡）

区　分		金　額	面　積
土地	公の施設		2,269,489
	宅　地		22,439
	山　林		2,299,345
	保安林		5,485,740
	原　野		660,604
	雑種地		167,193
	その他（農地等の地目）		112,097
	合　計		11,016,907
建　物			153,841
有価証券		69,053	
出資金		32,346	
基　金		2,428,844	

※基金のうち歳入不足の補てんのために使用することができる基金の残高は、総額で８億377万９千円であり、内訳は、財政調整基金５億3,857万８千円、減債基金１億9,249万７千円、備荒資金組合積立金のうち超過納付分の7,270万４千円であります。

■町の財政指標■

●経常収支比率は97.7%（前年度比4.4%減） たとえると **給料だけでやっと賄えた生活費**

経常収支比率は市町村の財政構造の弾力性を判断する指標で、その市町村が毎年度決まって支出する経費に、毎年度決まって入ってくる歳入がどれくらい含まれているかを示すものです。サラリーマン家庭に例えると、月給に占める、食費・住居費・教育費・住宅ローンなど毎月必ず支払うべき支出の割合です。この指標が100%以内に収まっているということは、毎月の給料で生活費等の支払いをすることができたことを示しています。数値が100%を若干切った状態にあることから、新たに何かをしようとする場合のお金は、貯金を取り崩すか新たな借金をしなければ支出できませんが、当町においては合併以前から旧町村においてこの状態が続いており、この改善が当町の急務の課題でありました。

●実質公債費比率は28.3%（前年度比1.5%減） たとえると **毎月のローンが月収の３割**

実質公債費比率は、自治体財政の健全度をはかる指標として18年度から新たに導入されました。自治体の収入に対する借金返済額などの比率を示すものです。当町の実質公債費比率は28.3%で、道内で夕張市を除くとトップとなっています（全道市町村平均は13.8%）。数値が高くなった原因として過去の災害復旧事業などに要する借入れが大きく影響しています。この比率は新たな借入れを抑制することで減少していきます。

財政健全化計画の平成21年度実施状況を公表します

財政健全化団体として、財政再建への新たな一歩を踏み出すこととなった洞爺湖町の平成21年度決算が確定しました。「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定では、各年度の決算との関係を明らかにした財政健全化計画の実施状況を議会に報告し、かつ、公表しなければならないとされています。

計画初年度となる平成21年度の実施状況の概要をお知らせします。

平成21年度決算に係る健全化判断比率は、すべて計画値より良い結果となりました。

具体的な措置の実施状況

財政健全化計画における平成21年度中の効果計画額と実績額との比較

（単位：百万円）

項目	効果額	
	計画額	実績額
町税等の歳入確保と負担の適正化	2	2

（1）町税等の歳入確保と負担の適正化

①高齢者入浴助成事業利用者負担金の改正

町は、町内に居住する70歳以上の高齢者が、町内の入浴施設を利用する場合に入浴料の一部を助成していますが、高齢者の利用者負担について改定を行いました。

改定前100円 ⬇ 改定後150円

②一般入浴助成事業の使用料の改正

町は、町民が町内の入浴施設を利用する場合に使用することができる入浴券の発行を行っていますが、この入浴券の料金について改定を行いました。

改定前370円 ⬇ 改定後420円

その他財政の早期健全化に必要な事項の措置の実施状況

（1）検討事項のうち検討の結果実施したもの

①　議員報酬について、平成19年度から期末手当の20％削減を実施していますが、議員報酬等検討協議会の検討を経た上で、平成22年度について、更に報酬と期末手当の総額の10％相当額を期末手当から削減することとしました。

（2）検討事項のうち引き続き検討するもの

①　保育所の統合の検討

②　町立洞爺高校のあり方についての検討

■健全化判断比率の状況

（単位：％）

健全化判断比率 ＼ 年度	計画初年度の前年度	計画初年度（平成21年度）		平成22年度（第2年度）	平成23年度（第3年度）	平成24年度（第4年度）
	実績値	計画値	実績値	計画値	計画値	計画値
実質赤字比率	－ (15.00)	－ (15.00)	－ (14.98)	－ (15.00)	－ (15.00)	－ (15.00)
連結実質赤字比率	－ (20.00)	－ (20.00)	－ (19.98)	－ (20.00)	－ (20.00)	－ (20.00)
実質公債費比率	29.8 (25.0)	28.5 (25.0)	28.3 (25.0)	27.3 (25.0)	25.2 (25.0)	23.9 (25.0)
将来負担比率	240.3 (350.0)	212.1 (350.0)	198.4 (350.0)	221.7 (350.0)	212.5 (350.0)	204.1 (350.0)

各健全化判断比率の（　）内の数値は、早期健全化基準の数値です。

※平成22年度以降の推計値については、現時点での見通しになりますが、９月議会の補正予算で計上した地方債の繰上償還を実施することにより、平成24年度決算としていた財政健全化団体からの脱却を、１年前倒しして平成23年度決算で脱却できる見通しとなりました。

洞爺湖町表彰式

平成22年度洞爺湖町表彰式が、文化の日の11月３日（水）、役場防災研修ホールで行われました。

今年度の表彰は、功労表彰が公益功労２人に自治功労３人の合わせて５人で、貢献表彰が16人。そのほか善行表彰が２人と感謝状が88人です。

功労表彰

地方自治、地域社会、産業経済、教育文化、その他町政発展に寄与、又は衆人の模範となられた方に贈られます。

公益功労

▽伊藤　博さん（虻６区）

永きにわたり社会福祉協議会会長及び共同募金会分会長などを歴任し、地域福祉の向上と発展に尽力。

自治功労

▽長崎良夫さん（青１区）

虻田町長並びに初代洞爺湖町長として、円滑な町政の執行と地方自治の伸展に尽力。

▽小林和幸さん（成　香）

平成３年から16年の永きにわたり農業委員、同委員会会長などを歴任し、農業の発展に尽力。

▽白川春男さん（虻６区）

昭和50年以来34年の永きにわたり自治会長及び自治会連合会会長として自治会活動の発展に寄与。

▽三浦敦子さん（虻６区）

永きにわたり人権擁護委員としてその啓もう活動に尽力し、室蘭人権擁護委員協議会会長などを歴任。またボランティア活動や食生活の改善などの市民活動に積極的に従事し、地域社会の発展に貢献。

貢献表彰

▽栗田　久さん（虻６区）

平成12年以来、虻田６区自治会副会長など10年の永きにわたり自治会の振興と発展に貢献。

▽白井せつ子さん（青１区）

平成12年以来、青葉１区自治会婦人部長として10年の永きにわたり自治会の振興と発展に貢献。

▽宮腰哲雄さん（入４区）

平成12年以来、入江４区自治会総務部長など10年の永きにわたり自治会の振興と発展に貢献。

▽中村喜一さん（月浦区）

平成12年以来、月浦自治会長として10年の永きにわたり自治会の振興と発展に貢献。

▽加藤　孝さん（月浦区）

平成12年以来、月浦自治会事業部長として10年の永きにわたり自治会の振興と発展に貢献。

▽白川幸治さん（温１区）

昭和54年以来、洞爺湖温泉１区自治会体育・総務部長として30年の永きにわたり自治会の振興と発展に貢献。

▽武川眞理さん（温５区）

平成９年以来、洞爺湖温泉５区自治会会計として13年の永きにわたり自治会の振興と発展に貢献。

▽稲實邦章さん（洞第２）

平成９年以来、洞爺第２自治会会計として12年の永きにわたり自治会振興

と発展に貢献。

▽村上隆昭さん（美沢西）
平成8年以来、美沢西自治会長など14年の永きにわたり自治会振興と発展に貢献。

▽沼田光博さん（虻5区）
平成6年以来、保護司として16年の永きにわたり更生保護思想の普及と地域社会の浄化活動の推進に貢献。

▽宮崎泰人さん（虻8区）
平成9年以来、人権擁護委員として12年の永きにわたりその啓もう及び宣伝、民生の安定に貢献。

▽岸　明彦さん（洞第3）
平成11年以来、学校医として10年の永きにわたり児童生徒の健全なる心身の発達促進に貢献。

▽高清水直也さん（虻2区）
平成2年以来、虻田救難所救助員として20年の永きにわたり町民の安寧秩序の保持に貢献。

▽小林裕樹さん（入1区）
平成2年以来、虻田救難所救助員として20年の永きにわたり町民の安寧秩序の保持に貢献。

▽山本和子さん（温5区）
平成10年以来、洞爺湖温泉5区自治会婦人部長として12年の永きにわたり自治会の振興と発展に貢献。

善行表彰

▽田中義啓さん（富　丘）
20年の永きにわたり、自宅地先の沿道に育苗から手がけた花を植栽し、町内の美化活動に寄与。

▽宮内八千代さん（財　田）
13年の永きにわたり、自宅地先の沿道に育苗から手がけた花を植栽し、町内の美化活動に寄与。

感謝状

永きにわたり郷土の発展に貢献された70歳以上で在町（旧虻田・洞爺在住含）50年以上の方々に贈られます。

【虻田1区】
▽末部八重子さん
【虻田2区】
▽藤野弘子さん
【虻田3区】
▽相澤慶子さん▽因幡允子さん▽加藤アイ子さん▽羽田野久子さん
【虻田4区】
▽大西信行さん▽川越健司さん▽瀬野尾敏春さん
【虻田5区】
▽高木ミサ子さん▽高清水幸子さん▽廣田麗好さん▽松本元仁さん
【虻田6区】
▽青木　健さん▽楠本　充さん▽南　愛子さん▽矢野敏明さん▽吉岡憲夫さん▽吉岡京子さん
【虻田7区】
▽小田嶋豊子さん▽加藤愛子さん▽三島清治さん▽宮田トシエさん
【虻田8区】
▽伊藤キヨコさん▽熊谷希章さん▽熊谷幸子さん▽西村ヨネさん▽山口政子さん
【青葉1区】
▽小彈正紀江子さん
【青葉2区】
▽太田熊一さん▽太田和子さん▽森糸節子さん
【入江1区】
▽板谷誠一郎さん▽内海武壽さん▽小野寺直吉さん▽上小路マリ子さん▽北山一子さん▽工藤曠さん▽佐々木せつ子さん▽戸子台惠紀さん▽名取信男さん▽名取ヒデ子さん▽三田村和子さん
【入江3区】
▽飯尾利雄さん▽那須良子さん
▽橋田俊博さん
【入江4区】
▽小倉辰雄さん▽加賀惠子さん▽小林太郎さん▽髙橋キミさん▽畑川好雄さん
【泉　区】
▽伊藤貞夫さん▽大久保サツ子さん▽澤田和彦さん▽篠原良子さん▽澁谷辰夫さん▽杉上義弘さん
【清　区】
▽馬場利行さん
【かっこう台区】
▽間明忠義さん
【萠　区】
▽田所和敏さん
【温泉1区】
▽佐々木リヨさん▽澤田忠幸さん
【温泉2区】
▽赤羽滿四郎さん▽室野三郎さん▽門間　弘さん
【温泉3区】
▽旭岡朝子さん▽岩澤克彦さん▽下妻スエノさん▽毛利　求さん▽毛利保子さん
【温泉8区】
▽篠原　功さん▽毛利タカ子さん
【洞爺第1】
▽髙橋　道さん
【洞爺第3】
▽小山　實さん▽小山久枝さん
▽香川喜代司さん
【洞爺第4】
▽南出正夫さん▽佐藤輝子さん
【洞爺第6】
▽神原キヌヱさん
【緑　沢】

国民健康保険
健康優良家庭を表彰

国民健康保険の加入世帯で、保険税を完納し、全く病気にかからなかった健康優良家庭に贈られます。

▽大磯テル子さん
【義　西】
▽橋本冬子さん▽傳　俊夫さん
【曙　】
▽今村省一さん▽近藤道信さん
【成　香】
▽原田ナヲ子さん
【香　川】
▽山田侑敬さん
【大　原】
▽小野チエ子さん▽横山貞雄さん

■13年
▽佐藤カズ子さん
■8年
▽川村洋子さん
■6年
▽木村ユミ子さん▽宮下洋一さん▽篠原　清さん▽佐藤和光さん
■5年
▽管藤重德さん▽賀上敏洋さん▽小田桐勝太郎さん
■4年
▽鈴木健郎さん▽土門政廣さん▽佐々木正雄さん▽磯野憲子さん
■3年
▽大野政浩さん▽笹原禮子さん▽若本正憲さん▽阿部順一さん▽中谷昌子さん▽田中義啓さん
■2年
▽齋藤京子さん▽馬場和美さん▽益山戰代さん▽星　圭子さん▽稲垣健郎さん▽川岸胞明さん▽武川ケサヨさん▽宮原智子さん▽岡田春夫さん▽眞屋　勇さん▽丸井民子さん▽佐藤勝雄さん▽岡崎新介さん▽大石愛子さん▽藤井春子さん▽平館コヨさん▽神野秀美さん▽竹内　廣さん▽澤登勝之さん▽鈴木偉克さん▽黒川正明さん▽多田つやこさん▽伊藤敏子さん▽大塚三代子さん▽新岡純一さん▽渡邊良子さん▽大西　疏さん▽高谷隆介さん▽寺田　嶺さん▽大而方巳さん▽菖蒲川進さん▽村上君恵さん
■1年
▽野坂信子さん▽藤本善光さん▽三澤和吉さん▽齋藤裕一さん▽谷　光美さん▽鈴木由女路さん▽吉田親司さん▽福士義孝さん▽齋藤俊雄さん▽宇那木さち子▽大宮玉雄さん▽新関節子さん▽浦井勇二さん▽永井静子さん▽南　克之さん▽露木信子さん▽野坂勝雄さん▽小林春男さん▽内田誠一さん▽波多野修さん▽加藤茂子さん▽齋藤英樹さん▽林　勝子さん▽村上聡子さん▽鈴木正宗さん▽門口奈都美さん▽和泉弘行さん▽兒玉勝美さん▽高橋哲央さん▽澤口春江さん▽齊藤圭子さん▽山田英彦さん▽大西小百合さん▽坂本信勝さん▽豊島華恵さん▽本田滋子さん▽菊地さやかさん▽髙橋初芳さん▽小野瀬等さん▽前田弘子さん▽神山和子さん▽小栗山節子さん▽前田　誠さん▽岡崎　訓さん▽木村　基さん▽大沼淳子さん▽萱元トシ子さん▽眞柳拓史さん▽保坂千代恵さん▽今井知徒勢さん

都市機能を補完し定住促進へ
西胆振6市町が協定締結

協定を締結した6市町の首長ら

昨年12月に中心市宣言をした室蘭市と西胆振の2市3町が、西いぶり定住自立圏形成協定を締結し、9月30日その調印式が室蘭市役所で行われました。

同構想は、人口5万人、昼夜間人口比1以上などの要件を満たす中心市が周辺の市町と協定を結び、各自治体の強みを補完して、一つの生活圏を形成していこうとするものです。

協定内容は、「生活機能の強化」「結びつきやネットワークの強化」「圏域マネジメント能力の強化」の3分野の下に、「医療」「防災」「観光」など8項目、18小項目からなっていて、それぞれ市町ごとに項目をチェックして協定を結びました。

洞爺湖町は17項目について締結し、室蘭市内の医療機関との連携による医療体制の充実や災害時の職員派遣や避難所の提供などが盛り込まれています。

噴火の教訓を次世代へ
4市町で初の合同訓練

２０００年噴火から10周年を迎え、10月1日、伊達市、洞爺湖町、豊浦町、壮瞥町の4市町でつくる有珠山防災会議協議会が、次の噴火に備えた防災訓練を、豊浦町の豊浦ふるさとドームで行いました。

噴火後初の合同防災訓練で、自衛隊、気象台など16機関と各市町の町民ら約３００人が参加しました。

車内から人を救出する消防隊員

地震が増加し、火口周辺規制レベルから避難レベルまでになったことを想定して訓練は始まり、伊達市、洞爺湖町、壮瞥町から避難した住民らが、次々にバスで豊浦町に到着しました。

交通事故で車両に閉じ込められた人を、消防隊員が車内から救い出し、自衛隊のヘリコプターで搬送する本番さながらの訓練や避難者のためのカレーの炊き出しも行われ、関係機関の緊密な連携の重要性を再度確認しました。

訓練終了後、豊浦町の地域交流センターとわにーで、「有珠山２０００年噴火10周年記念フォーラムin豊浦～次期噴火と広域避難を考える～」が開催。吉田茂副町長や豊浦町の荒康夫副町長などが、２０００年噴火時の経験から、「事前の地区ごとの避難先の指定」や「具体的な避難人数ごとの避難先計画の策定」など、広域避難について、今後の課題を語りました。

北大宇井忠英名誉教授は、想定される有珠山の次期噴火について、山頂での噴火や湖岸での噴火などいくつかの噴火を想定して紹介しました。

救出した人を搬送する自衛隊

地上デジタル放送」相談・説明会開催

～地デジ完全移行　2011年７月24日～　**地デジの準備は、お済みですか？お困りごとは、デジサポにご相談ください。**

いま、ご覧のアナログ放送は　平成23年（2011年）７月24日までに終了し、地上デジタル放送に完全移行します。それまでの間に、地上デジタル放送の受信準備が必要となります。準備にあたり、「地デジを見るには、どうすればよいか？」など、地デジに関することなら、どんなことでも総務省北海道中央テレビ受信者センター（デジサポ道央）が相談に応じています。

次の日程で同センターが主催して、受信相談（無料）及び説明会を開催しますので、お気軽にお越しください。

施設名（開催場所）	開催日	説明会		相談コーナー		
		会場	開催時間	会場	受付時間	
洞爺湖町役場 74-3004	11月25日（木）	302会議室	13:30～14:30	ロビー	10:00～12:00	14:30～16:30
洞爺総合支所 82-5111	11月26日（金）	大会議室	13:30～14:30	ロビー	10:00～12:00	14:30～16:30

●相談会の問合せは、デジサポ道央相談グループ☎011-271-3825

●地デジに関することの問合せは、デジサポ道央☎011-351-1155

元気に「大玉ころがし」の競技に参加するお年寄り

秋の恒例第４回洞爺湖町高齢者運動会（主催同実行委員会）が、10月18日あぶた体育館で開かれ、65歳以上の男女160人が参加しました。

楽木忠委員長が「元気にけがなどせず、がんばりましょう」と挨拶し、競技が開始されました。

競技は、４グループに分かれ、「大玉ころがし」「一発命中」などの種目で競い合い、年齢を忘れて大いに盛り上がりました。

スポーツの秋を満喫 元気に高齢者運動会開く

縄文絵画展表彰式 最優秀賞にとうや小　久保田くん

役場ロビーで展示されていた「縄文の世界を描こう～縄文絵画展」（教育委員会主催）の表彰式が10月15日開かれ、土器や土偶などを描いた22点の応募の中から、とうや小６年の久保田優大くんが最優秀賞に輝きました。

表彰式では、綱嶋教育長が「これを機会に縄文人について勉強して、友達にも教えてあげてください」と挨拶し、受賞者一人ひとりに賞状と記念品を贈りました。

その他の受賞者は次のとおり。（敬称略）

優秀賞　田村好（温泉小４年）、滝頭湖雪（とうや小５年）

表彰を受けた児童たち

佳作　毛利真斗(同６年)、前田裕也(同)

親子で料理作りに挑戦 食育への関心を高める

地場産品の料理を作り、食育への関心を高めてもらおうと10月23日「親子料理教室」がとうや小学校で開かれ、21人の親子が参加して、とうやたっぷりクッキーとポテトピザ作りに挑戦しました。

同校は、町の食育推進事業実践校で、今回の教室も文科省の委託事業として行われました。

料理愛好家の菊池道代さん(曙)の指導を受け、参加者らは、家庭では余り味合うことのない親子での共同作業を楽しんでいました。

親子共同で料理作りに取り組む料理教室

ボランティアサークルななかまどの会（坂井千枝会長）が、「結成５周年ななかまどナイト」を、10月29日洞爺湖文化センターで開き、約150人が参加して社交ダンスや抽選会で盛り上りました。

最初にアーサーマレー高田ダンスセンター（伊達市）の皆さんによるデモンストレーションが行われ、引き続き参加者が音楽に合わせてダンスの花を咲かせました。

会に先立ってボランティア振興基金とななかまど文庫に対する寄付が行われ、坂井会長から来賓として出席した菅原社会福祉協議会会長と綱嶋教育長にそれぞれ２万円の目録が手渡されました。

ダンスで盛り上がるななかまどナイト

ボランティアサークルななかまどの会 社交ダンス大会で盛り上る

町内小学校初の太陽光パネル設置
虻小環境学習に活用

平成21年４月に国が提唱した「スクール・ニューディール構想」に基づき、虻田小学校（小沼和好校長）に太陽光パネルが設置され、９月30日に、同校で教育委員会からの説明会がありました。同パネルの１年間の総発電量は約9,900㌔ワットで、約3.1㌧のＣＯ２削減効果が見込まれています。

当日は、総合的な学習で環境について学んでいる５年生が参加し、生徒代表して三島穂乃香さんが「太陽光パネルについて調べて、環境問題について学んでいきたい」と感謝の言葉を述べました。

太陽光パネルの話を聞く５年生

地域社会への貢献
虻田中生徒ら前浜の清掃行う

10月16日虻田中学校の生徒らが、前浜の海岸清掃ボランティア活動を行いました。地域の一員としての意識を高め、思いやりの心を育てようと同中が毎年行っている行事で、野球部、サッカー部、バドミントン部、陸上部、パソコン部の生徒ら約70人が参加して、海浜清掃に汗を流しました。

海浜清掃に汗を流した虻田中の生徒ら

生徒らは、赤川から豊浦方面へ約１㌔の範囲を１時間ほどかけて清掃し、空きカン、空きビンや魚網などのゴミを拾い集めました。

植樹後記念撮影する参加者

10月２日町と(社)北海道地山林道協会が主催して、泉の桜公園で、洞爺湖町民植樹祭が行われ、約70人が参加して、防災意識や森林整備意欲を高めました。

今年の植樹祭は、同協会の有珠山噴火復旧対策30周年（197年噴火）を記念した「防災の森づくり」と合わせて開かれ、エゾヤマザクラ、ヤエザクラ、チシマザクラの３種類約200本を植樹しました。

町民植樹祭開く
桜３種２００本植樹

温泉誕生100年記念でタイムカプセル埋設
地場産品の料理を堪能

とうやの日（10・８）の10月８日、洞爺湖温泉誕生100年記念事業委員会が主催して、タイムカプセルの埋設と地場産品を使った料理の試食会が行われました。

今年誕生した赤ちゃんや幼稚園児ら約140人の手紙や写真などが、温泉街西側の洞爺湖温泉誕生の地に、開封される10年後の夢見て埋設されました。

引き続き、「食」本物プロジェクトによる試食会が、パークホテル天翔で、町民約80人を招いて開かれ、褐毛（あかげ）和牛のしゃぶしゃぶやマツカワの造りなどの料理を試食し、会場内はおいしい笑顔であふれていました。

タイムカプセルを埋める真屋町長ら

インフルエンザ接種のお知らせ

平成22年10月より町内各医療機関において、希望者を対象にインフルエンザ予防接種を実施しています。普通の風邪に比べて症状が強く、肺炎になることも多い疾患です。体調のよい時を見計らい、インフルエンザが流行する前の早い時期にお受けください。

ワクチンの種類・効果について

種類　季節性と新型が一つになったワクチンが接種できます。希望者される方については新型インフルエンザワクチンのみの接種も可能です。ただし、医療機関で保管していない場合があるので確認が必要です。

効果　接種後２週間程度で抵抗力がつき、５カ月間有効となります。

実施時期　平成23年３月31日まで
実施機関　【洞爺湖町内】　＊直接お申し込みください

医療機関名	実施日	電話番号	その他
石田内科胃腸科	月～金　8:30～17:30 土　8:30～11:30	☎76-3838	
洞爺協会病院	月～金　8:30～11:30	☎74-2555	小児科は別途問合せ
洞爺ファミリークリニック	11/14、21 12月以降は要問合せ	☎76-3239	完全予約制
聖ヶ丘サテライトクリニック	月～金　9:00～11:30	☎76-4838	
峰村内科クリニック	月・火・金　8:30～17:30 水　8:30～18:00 木・土　8:30～12:00	☎76-1515	
洞爺温泉病院	月～金　9:00～16:30	☎87-2311	13歳以上のみ

◆各医療機関によって実施日、時間・対象年齢が異なりますのでそれぞれの医療機関に必ず確認の上接種してください。
◆伊達市・豊浦町・壮瞥町の医療機関でも同様に接種できます。詳しくは問合わせください。
◆これらの地域以外で予防接種を希望する場合は、健康福祉センター（☎76－4006）にご連絡ください。

接種対象　洞爺湖町内に居住している町民（洞爺湖町で生活保護を受給している方を含む）

接種料金

■生活保護・非課税世帯　無料です。接種時には必ず証明書をお持ちください。証明書をお持ちでない方は有料になります。後日、証明書を提出されても、払い戻しはできませんのでご注意ください。
生活保護世帯の方は、洞爺湖町役場健康福祉課・洞爺総合支所・温泉支所で生活保護世帯証明書を発行します。
◆町外に居住されている方は取り扱いが異なりますので、健康福祉課福祉・高齢者グループ（☎74-3001）に問合せください。
◆非課税世帯の方は洞爺湖町役場税務財政課・洞爺総合支所・温泉支所で非課税証明書を発行します。各窓口でインフルエンザ接種に使用することを伝えてください。その場合印鑑を持参ください。代理人の場合も代理人の印鑑を持参ください。また、場合によっては申告が必要な場合があります。

■65歳以上の課税世帯　自己負担１，０００円を病院にお支払いください。60歳～64歳の心臓・腎臓の内部障害１級以上、呼吸器の障害で在宅酸素療法の方、及びヒト免疫不全ウイルスによる免疫障害の方も同様です。

■65歳以下の課税世帯　全額自己負担となります。各医療機関によって接種料金が異なりますので、各自病院にお問合せの上接種をお受けください。

接種回数　13歳未満　原則２回
13歳以上　原則１回（医師の判断により２回接種の場合もあります。）

★接種の際には、健康手帳・母子手帳（乳幼児まで対象）をお持ちの方は持参ください。

注意事項
インフルエンザの予防接種を受ける前に必ず病院においてあるパンフレットをよく読み、気にかかることがあれば医師や看護師、健康福祉センターにご相談ください。

【問合せ】
健康福祉センター　☎76-4006

女性特有のがん検診

昨年度、国の緊急経済対策として全国的に実施された「女性特有のがん検診推進事業」は、平成22年度も引き続き実施されることになりました。洞爺湖町では、５月初旬に対象の方へ子宮頸がん検診、乳がん検診の無料クーポンをお送りしています。まだお受けになっていない方は早めにお受けください。

■個別検診を受ける場合

検診項目 / 受診機関	乳がん検診	子宮がん検診	予約方法など
伊達赤十字病院	○	○	完全予約制となっており、事前に健診センター（23−2211　内線221）へお申込みください。
石田内科胃腸科		○	予約は不要です。診療時間内に受診してください。（76−3838）
北海道対がん協会検診センター	○	○	完全予約制となっており、事前に検診センター予約専用（011−748−5522）へお申込みください。
JA北海道厚生連厚生病院	○	○	完全予約制となっており、事前に倶知安厚生病院（0136−22−1141）へお申込みください。

■子宮頸がん検診該当年齢

年齢	生年月日
20歳	平成元(1989)年4月2日～平成2(1990)年4月1日
25歳	昭和59(1984)年4月2日～昭和60(1985)年4月1日
30歳	昭和54(1979)年4月2日～昭和55(1980)年4月1日
35歳	昭和49(1974)年4月2日～昭和50(1975)年4月1日
40歳	昭和44(1969)年4月2日～昭和45(1970)年4月1日

■乳がん検診該当年齢

年齢	生年月日
40歳	昭和44(1969)年4月2日～昭和45(1970)年4月1日
45歳	昭和39(1964)年4月2日～昭和40(1965)年4月1日
50歳	昭和34(1959)年4月2日～昭和35(1960)年4月1日
55歳	昭和29(1954)年4月2日～昭和30(1955)年4月1日
60歳	昭和24(1949)年4月2日～昭和25(1950)年4月1日

集団検診を受ける場合　平成23年２月３日(木)健康福祉センター、４日(金)洞爺ふれ愛センターで行います。両日とも時間予約制・定員制です。詳しい内容は12月10日の回覧にて各世帯へ配布します。お申込みは12月10日から開始となりますので、ご了承ください。なお、集団健診の乳がん検診は、受診できる人数が限られるため、ご希望に添えない場合があります。

注意事項　無料クーポン券の有効期間は平成22年５月１日から平成23年３月31日です。
(今年度該当年齢の方は来年度は対象になりません)

問合わせ　健康福祉センターさわやか　☎76-4006

わたしのうた

短歌【あぶた短歌会】十月定例会より

夕暮れの空に椋鳥(むくどり)ひとしきり　赤塚瑛子
旋回なすは儀式の如(ごと)し

草に鳴く虫の透く音を聞くにさへ　山木孝
移りて行きしひとを恋しむ

鬼めらも笑はば笑へ来年の　北島加代
蒔く種とりぬ黄花コスモスの

さぶしくて美しきかな月の夜風さわさわと　大西芳子
ははの声きく

赤き実がたわわに稔るナナカマド　大田智
いつもと違ひ葉は青きまま

甘ぶどうおすそ分けにも気をくばり　元田フジ子
房をととのえ袋に納む

俳句【あぷた俳句会】十月定例会より

晩年の安らぎのごと秋夕焼　矢野知子
世辞云はれ歩幅拡げて敬老日　那須伶子
豊の秋ししゃもの町が輝けり　三瓶修
※むかわ町・ノーベル賞
南へと伸びたる蔓(つる)や薩摩諸(さつまいも)　菅原敏子
一合の明日の米とぐ秋夕焼　井村育子
空の青秋夕焼けが染めかえる　小笠原勇

国民健康保険から…

国民健康保険一部負担金の減免について

国民健康保険では、災害などの特別な理由で、一時的に一部負担金（医療機関の窓口で支払う医療費）を支払うことが困難な場合に、医療費の一部を減額・免除・徴収猶予する制度があります。

対象となる事由は、①震災、風水害、火災その他これに類する災害により死亡し、もしくは身体に障害のある者となり、または資産に重大な損害を受けたとき②干ばつ、冷害、凍霜等による農作物の不作、不漁その他これらに類する理由により収入が減少したとき③事業または業務の休廃止、失業等によりいちじるしく減少したとき④その他これに類する理由があったとき――で、対象者は、一部負担金の支払義務を負う世帯主となります。

免除になると医療機関での一部負担金の支払はありません。減額は、窓口支払額の2割～6割が減額されます。また減額対象の世帯主で、一部負担金猶予期間後に確実に納付できると町長が認める時には、徴収が猶予されます。

減免などを受ける場合、現在の収入状況や資産の状況などいくつかの適用条件、減免などの期間があります。また、国民健康保険税を納めることが困難な場合、申請により国民健康保険税が減免されることがありますので、住民課国保医療グループ（☎74-3002）まで連絡ください。

無料低額診療事業のご案内

無料低額診療事業とは、経済的理由により適切な医療を受けることができない方々に対し、無料または低額で診療を行う事業です。（社会福祉法第2条第3項第9号）

対象者は、低所得者などで経済的理由により診療費の支払いが困難な方で、診療費の自己負担分の10％以上または全額が減免されます。（ただし、医療機関によって異なります）。

町内でこの事業を実施している医療機関は、洞爺協会病院のみで、同制度の内容の詳細や申込みを希望される方は、直接、同病院地域医療課相談室（☎74-2775）に問合わせください。

また、医療費の公費負担制度の活用についてもご相談に応じています。

また、10月1日から12月31日までの間に今年はじめて国民年金保険料を納付された方については、来年の2月上旬に送付されます。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付のうえ申告してください。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」についての照会は、控除証明書のはがきに表示されている年金事務所へ問合せください。

詳しくは、室蘭年金事務所（☎0143-50-1002）へ。

住民課戸籍年金係☎74-3002

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されます

～年末調整・確定申告まで大切に保管を！～

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。

この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、平成22年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方については、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が本年11月上旬に日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書（又は領収書）を添付してください。

北海道に住んでいるアイヌの人々については、これまでも定期的に生活実態調査が行われてきましたが、道外では、一部を除いて行われたことがありません。そこで、住んでいる場所に左右されずに生活を営み、文化振興や伝承などを行えるよう全国的に必要な政策について検討するため、政府において「北海道外アイヌの生活実態調査」を実施することとしました。

現在、北海道内にお住まいのアイヌの方々に対し、調査にご協力をいただける、北海道外にお住まいのアイヌの親戚や知人のご紹介をお願いしています。ご紹介いただける方は、社団法人北海道アイヌ協会までご連絡をお願いいたします。

なお、この調査は無記名です。回答することで個人が特定されることはありません。この調査を今後のアイヌ政策の検討に役立てるため、多くの方々のご理解とご協力をお願いいたします。

社団法人　北海道アイヌ協会
☎011-221-0462

あぶた福祉会

第25回

雨にも負けず

9月19日月曜日に清水友愛の里特設会場で「ゆうあいフェスティバル」が行われました。ゆうあいフェスティバルは3年前からあぶた福祉会で行われる一番大きな行事で、お祭りの縁日をイメージした内容で実施しています。毎年清水自治会・保護者の方たちにも参加していただき、射的、くじ引き、わたあめなどの縁日コーナー、焼鳥、フランクフルト、カレーなどの食事コーナーをお手伝いいただいています。縁日コーナーでは、今年は本当のお祭りで使用する景品を用意したことで、利用者の方たちは非常に関心を示し、フェスティバルが開始したと同時に露店の前に列を作り、フェスティバル閉幕直前まで列が途絶えることがありませんでした。食事コーナーも盛況で、特に打ち立てのそばを提供したおそばコーナーは、大好評でした。

会場となった清水友愛の里グラウンド中央には、特設ステージが設けられ、歌や踊りの舞台が予定されていました。しかし、当日の午前中はあいにく小雨が降り続け、ステージが使用できず、湖の会のフラダンスをステージ前のグラウンドで、千鳥会の民謡をステージ横のテントで行わざるを得なくなってしまいました。午後からは雨も上がり、ステージで利用者が習っている琴クラブ風雅の琴演奏があり、最後にはアフリカ太鼓トヤトヤが出演し、殆どの利用者が一緒に大きな声で唄い、踊り、太鼓を叩き盛り上がりは最高潮に達しました。その頃には雨雲は完全に通り過ぎ、雨上がりの透き通るような青空が広がっていました。これも参加していた方たちの気持ちが空に伝わったのだと思います。

最後に、本イベントにあたり、イスやテーブルを借用させて頂きました洞爺湖町役場、財田キャンプ場、来賓として参加して頂いた町長をはじめ清水自治会の皆様、多数の関係者様にこの場を借りて心よりお礼申し上げます。

皆で楽しんだゆうあいフェスティバル

役員紹介

任期満了に伴う役員は、次のとおり選任されました。

理事長
菅原　康次（再任）

理　事
和田　孝道（再任）
村上　清虎（再任）
上埜　二郎（再任）
赤川　龍麿（再任）
福島　良一（再任）
夏目　與市（新任）

監　事
新　　克夫（再任）
小笠原栄一（再任）

任　期　平成22年10月1日～平成24年9月30日まで

『シュトーレン』の販売が始まります

シュトーレンとは・・・ドイツ発祥の地の焼き菓子です。ラム酒などに漬けておいたドライフルーツを、たっぷりのバターと一緒に練りこんで焼き、細長い形が特徴的です。普通のパンと違ってずっしりと重く、日持ちがします。表面の真っ白い粉砂糖が、イエス・キリストが生まれた際の産着に包まれた姿を意味しているとも言われ、ドイツではクリスマスケーキの代わりに薄く切ったシュトーレンを食べながら、クリスマスを迎えるのが一般的と言われています。

あすなろのシュトーレンは、道産小麦配合のパン生地とラム酒にじっくりとつけ込んだドライフルーツ（レーズン チェリー オレンジ）とアーモンドスライスをふんだんに混ぜ込み、ゆっくりと時間をかけて熟成させています。時間を掛けて発酵させているため、しっとりとした食感にラム酒とバターの風味が漂い、とても美味しく仕上がっています。薄くスライスして、コーヒーや紅茶と合わせてクリスマスまでを過ごしてみるのはいかがでしょうか。賞味期限は45日間。

包装はおしゃれなギフトＢＯＸ入りなので、贈答品としても大変喜ばれています。店頭販売の他に、配達や地方発送もお受けいたしております。

詳しくは、デイセンターあすなろ
（☎0142－74－3988）へ。

information

お知らせ

■運転免許更新時講習日程（於：だて歴史の杜カルチャーセンター）

	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
12月	7日(火)18：30/15日(水)13：30～	7日(火)19：30～	2日(木)18：30～	16日(木)18：30～

年末調整説明会開催

室蘭税務署では、平成22年分年末調整の説明会を開催します。

■日時　11月18日(木)13時30分～

■場所　あぶたふれ合いセンター

■対象　給与を支給している事業所

■内容　年末調整の仕方、留意事項、用紙の記載方法、今年度の改正点、e-Tax（国税電子申告・納税システム）の利用について

■問合せ　室蘭税務署源泉所得税担当☎0143-22-4151

戦後強制抑留者の皆様へ

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金の請求受付が10月25日から始まりました。

今年の6月16日に日本国籍を有するご存命の方が対象となります。

受付期間は、来年の3月31日までですので、手元に請求書類が届いてない方は、独立行政法人平和記念事業特別基金事業部特別給付金担当（ナビダイヤル0570-059-204）へ連絡してください。

停電情報がホームページからも確認！

北海道電力では、従来の電話での音声による情報提供に加えて、携帯電話やパソコンでも停電情報が確認できるサービスを開始しました。

●モバイルサイト（携帯電話）URL：http://www.hepco.co.jp/m/

●パソコンサイト（ホームページ）URL：http://www.hepco.co.jp/

●音声アナウンス（通話無料）☎0120-768-121

橋渡しをしますコーナー「譲ってください」「譲ります」

▼譲ってください

○家庭で使わなくなったマットレス

連絡先　グランドトーヤ（☎75-2288）

寄付

善意のご寄付をありがとうございます。

●町への寄付

▽若狭高司さん（札幌市）は70万円

●社会福祉協議会へ

〈愛の箱〉

▼ウロコ虻田店は1万7、841円

〈物品〉

▼齋藤政子さん（虻3区）

▼大岡光子さん（虻2区）

▼武川正道さん（虻1区）

▼千葉征子さん（入1区）

▼ライオンズクラブ

心からおくやみ申しあげます

最愛のご家族を亡くされ、ご冥福を心からお祈り申し上げます。

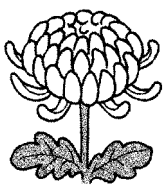
ご遺族の上にも限りないご加護と、故人のみたまが安らかにお眠りくださることをお祈り申し上げます。

故平沼吉三郎さん
■9月7日死去
■88歳■遺族はキミさん■虻1区

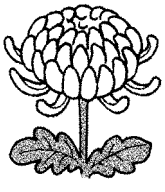
故綱嶋石太郎さん
■9月6日死去
■88歳■遺族は勉さん■虻6区

故寺島トシさん
■9月6日死去
■74歳■遺族は寛悦さん■虻3区

故小野寺タケノさん
■9月3日死去
■86歳■遺族は幹雄さん■成香



故宇藤頼夫さん
■9月2日死去
■77歳■遺族は文子さん■青1区



故川端　宏さん
■9月30日死去
■73歳■遺族はチヱさん■入1区

故三浦マツヨさん
■9月29日死去
■94歳■遺族は房吉さん■入1区

故臼杵岩夫さん
■9月21日死去
■73歳■遺族は祥子さん■かっこう台区

故牧野貞一さん
■9月8日死去
■78歳■遺族は冨美子さん■虻2区

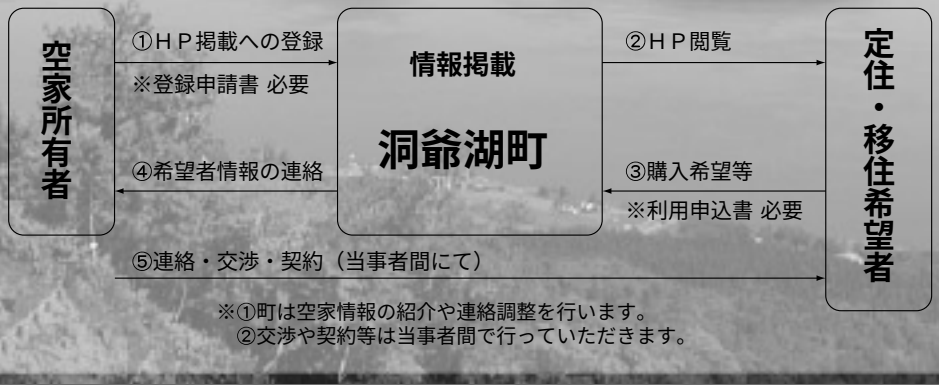
■運転免許更新時講習日程（於：だて歴史の杜カルチャーセンター）

	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
11月	24日（水）/29日（月）13：30～	24日（水）14：30～	17日（水）/29日（月）14：30～	16日（火）14：30～

空き家バンクに登録しませんか!!

洞爺湖町では、定住・移住対策に取組んでおり、町内全域の空き家・空地情報を集めて、移住・定住希望者に提供する「空き家バンク」制度を実施しています。賃貸又は売買可能な物件をお持ちの方は、ぜひ空き家バンクに登録してください。登録いただいた物件は、町のホームページで公開いたします。詳しい問合せは、企画防災課地域振興グループ（☎74-3004）へ。

■洞爺湖町空き家バンクのしくみ



※①町は空家情報の紹介や連絡調整を行います。
②交渉や契約等は当事者間で行っていただきます。

11月15日(月)～11月21日(日)
女性の人権ホットライン強化週間

11月15日（月）から11月21日（日）までは、全国一斉「女性の人権ホットライン強化週間」です。

札幌法務局及び札幌人権擁護委員連合会では、職場におけるセクシャル・ハラスメント、夫やパートナーからの暴力など、女性の人権に関する悩みや心配ごとを解決に導くため、常設の電話相談所を設置していますが、この週間は時間を延長して相談を受けますので、気軽に相談ください。

◆女性の人権ホットライン
専用電話　0570-070-810

◆強化週間中の相談時間
・11月15日（月）～19日（金）　8：30～19：00
・11月20日（土）、21日（日）　10：00～17：00

今月のワンショット

スポーツまつりでユニホックを楽しむ児童ら

募集
北海道の「食」を応援しませんか?
北のめぐみ愛食応援団

“愛食運動”の輪をより一層広げていくため、「地産地消」「食育」などの活動を実践していただく、道内の企業や団体（支店、支部を含む）及び3名以上のグループを募集します。「愛食応援団」の取り組みは道のホームページなで広く紹介しますので、ぜひ登録してください。

詳しくは、胆振総合振興局（☎0143-24-9816）又は北海道農政部食の安全推進局食品政策課（☎011-204-5429）へ。

広　告

読書の家から

新刊案内

■あぶた読書の家

〈一　般〉▽「図解あらすじでわかる！日本の神々と神社」（三橋健：監修）▽「読める年表・幕末・維新・明治」（監修：奈良本辰也）▽「１９４６白洲次郎と日本国憲法」（須藤孝光）「葬られた王朝古代出雲の謎を解く」（梅原猛）▽「監察医の涙」（上野正彦）▽「おいしくたべよう」（栗原はるみ）▽「一週間」（井上ひさし）▽「すれ違う背中を」（乃南アサ）▽「森繁さんの長い影」（小林信彦）▽「黄色い虫」（由井りょう子）▽「鈴蘭」（東直巳）▽「禁断」（今野敏）▽「あんじゅ」（宮部みゆき）▽「良寛」（立松和平）

《児童書》▽「ちいさなくも」（エリック／カール／訳：もりひさし）▽「いのちの約束」（板垣淑子）「見習い警察犬きなこ　圭太の物語」（汐文社）▽「いのちの約束」（板垣淑子）▽「子ども寄席春・夏・秋・冬」（日本標準）

■みずうみ読書の家

〈一　般〉▽炎上の雪〈上・下〉（諸田玲子）▽メタボラ〈上・下〉（桐野夏生）▽おしんの遺言（橋田壽賀子）▽特異家出人（笹本稜平）▽禁猟区（乃南アサ）▽引かれ物でございます（志水辰夫）▽100年前の女の子（船曳由美）▽ひそやかな花園（角田光代）▽白い道（吉村昭）▽マンチュリアン・リポート（浅田次郎）▽黄色い虫（由井りょう子）

〈ロータリー文庫〉▽子どもの自然観察スーパーガイド（日高哲二）▽海の生物多様性（大森信他）▽日本の地形・知番（杉浦正美）▽自然再生事業（鷲谷いずみ）▽展望・プレート　陸と海地学入門（深尾良夫）▽破局噴火（高橋正樹）▽巨大地震の日（高嶋哲夫）▽「震度7」を生き抜く（田村康二）▽世界ジオパーク（世界ジオパーク編集委員会）▽ジオパーク・マネージメント入門（全国地質調査業協会連合会）

●開館時間
午前10時より午後4時20分まで
（※毎木曜日・祝祭日休館）

●10月の休館日
11日・18日・23日・25日・12月2日・9日

あぶた読書の家　76２１００
みずうみ読書の家　75４７０２

今月の1冊

D・ディクソン著
監修 尾崎博 訳 熊谷紘司
【恐竜大図鑑】

恐竜世界の第一人者、ドゥーガル・ディクソンが進化、生態、歴史をわかりやすく、詳しく解説し人との比較図などは興味深く子どもから大人まで楽しめる本です。
初版は平成2年(1990)

◆消費者だより◆

国産米粉のススメ
スゴイ！米粉の魅力

日本人の食生活に欠かせないお米。米粉とは、その名の通りお米を粉末にした食材です。

こ数年製粉技術の進歩もあって、幅広く利用されるようになり、独自のもちもちとした食感が人気を呼んでいます。

米粉の日本での歴史は古く、奈良時代までさかのぼります。当時は小麦粉や米粉で型を作り、油で揚げた煎餅やお菓子が遣唐使により伝えられたとされており、その後小麦粉や米粉の食文化が普及していきました。

日本人の食生活が変容を遂げ、お米の消費量が年々減少し続ける中、食糧自給力アップの救世主としても期待されています。

米粉といえば和菓子の原材料とされてきましたが、最近はもっちりした食感が楽しめるとパンやケーキに利用されるほか、ラーメンまで使われるようになりました。

また小麦粉と油の吸収率を比較すると、小麦粉＝50％弱、米粉＝30％弱と、米粉の方が低吸油なのです。例えばてんぷらの衣に米粉を使うとさっぱりした味になり、冷めてからもサクサク感が長く続きます。

国産米粉パンを1人が1カ月に3個食べると自給率が1％アップすると言われており、食料安定供給の確保にも繋がるのです。

米粉は調理しやすい食材ですので、ぜひ米粉料理に挑戦してみてください。

フードアクションニッポンでは、米粉のさまざまな紹介をしています。

http://syokuryo.jp/kan eko/
または『米粉倶楽部』で検索。

人 第25回室蘭地方小、中学校新聞コンクール最優秀賞受賞

洞爺湖温泉小学校４年生

生物多様性条約第10回締約国会議が日本で開かれるなど、環境の保全が今日大きなテーマになっています。

このほどこの環境の問題を真正面から取り上げた洞爺湖温泉小学校４年生の「洞爺湖新聞」が、室蘭民報社主催の「第25回室蘭地方小、中学校新聞コンクール」で最優秀賞（小学生の部）を受賞しました。

同小の４年生８人は、春から総合的な学習で、西山火口散策路見学や洞爺湖でのウチダザリガニの観察など、数回にわたって校外学習を行い、身近にある有珠山や洞爺湖の生き物について調べ、その成果を新聞にまとめました。

火山チームと生き物チームの２班に分れ、火山チームは、有珠山噴火の歴史や世界的に珍しい噴火による地溝変形（グラーベン）などについて詳しく調べました。生き物チームは、外来生物の繁殖から生態系への影響について調べ上げ、「洞爺湖を外来生物から守りたい」という強い思いを込めました。

すべての生き物はつながりがあり、自分たちの生活と無関係ではないという一貫した内容が、審査員の高い評価を得ました。

児童らは、「自分たちの書いたことが選ばれびっくりした」「いっしょにやって絆が深まった」など満面の笑みをうかべ受賞を喜び、担任の佐藤先生も「受賞は、子ども達に大きな自信となった」とこの快挙に驚きを表していました。

元虻田町長 岡村正吉さん死去 リーダーシップで行政手腕

今年６月の札幌虻田・洞爺湖会で、元気な姿を見せていた旧虻田町の岡村正吉元虻田町長が、10月２日亡くなりました。88歳。東大卒の異色の町長として、昭和49年６月、51歳で故郷旧虻田町の町長に就任し、６期24年務めました。

１期目の昭和52年の有珠山噴火では、「噴火町長」として、災害の対応に尽力し、積極的な中央への陳情により早期の災害復興への道を切り拓き、町民への信頼を一層深めました。

噴火後の観光振興のため誘致した全国オールドボーイロードレース（洞爺湖マラソンの前身）や北海道ツーデーマーチは、現在も続けられています。

またレイクトピア21推進協議会会長、胆振管内町村会会長などを歴任し、町内にとどまらず、広い範囲で行政手腕を発揮し、現在の西胆振の広域連携の基盤を作りました。

ダイバー洞爺湖を清掃 ウチダザリガニも駆除

洞爺湖の環境保護活動に取組んでいるUWクリーンレイク洞爺湖（室田欣弘代表）が主催して、洞爺湖のウチダザリガニを防除して、湖底のゴミを拾う体験ツアーが、洞爺サンパレス前の桟橋で行われました。

この日は、北大、酪農学園大の学生と札幌市からの一般ツアー合わせて約20人のダイバーが参加。約１時間半ほど潜水し、ウチダザリガニ約340匹と空き瓶、空き缶など約30㌔のゴミを拾い上げました。

洞爺湖の清掃を行うダイバーら

東奔西走

連日多くの人で賑わった秋の味覚祭り。温泉誕生100年の記念イベントもこれで終了です。　アニメ、食といろんなカードで、この誕生100年を祝ってきました。　せっかくのこの盛り上がりを来年からの賑わいにつなげていきたいものです。

（H．O）

広報とうや湖
発行日　平成22年11月10日
通巻／第56号

人口と世帯の動き（平成22年9月30日現在）　男‥4,803人（△4）　女‥5,445人（△7）　計10,248人（△11）　世帯‥5,167世帯（△7）

11月のイベントカレンダー（11月10日～12月9日）

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
				12 ・洞爺地区健康相談（総）10:00～ ・保育所開放（本）10:00～ ・文化芸術フェスティバル（と）13:30～	13 ・吹奏楽定期演奏会（合）18:30～	14
15 ・特定・胃・大腸・前立腺肝炎・エキノコックス検診（さ）～17日	16 ・軽スポーツ教室（教）19:00～	17	18 ・特定・胃・大腸・前立腺肝炎・エキノコックス検診（愛）～19日	19 ・親子ふれあい遊び（さ）10:00～	20 ・葉っぱハガキをつくろう（ビ）9:30～	21
22	23 ・総合文化祭芸能発表（総）13:00～	24	25 ・乳児検診（愛）3:30～受付	26 ・洞爺地区健康相談（総）10:00～ ・保育所開放（本）10:00～	27 ・洞爺の恵みで収穫祭（財）13:00～ ・文学座（芸）10:00～	28
29	30 ・軽スポーツ教室（教）19:00～	12/1 ・保育所開放（本）10:00～	2 ・1歳6カ月健診（さ）12:45～ ・3歳児健診（さ）13:00～	3 ・洞爺地区健康相談（総）10:00～ ・保育所開放（入）10:00～	4	5
6	7	8	9			

・さ＝健康福祉センターさわやか☎76-4006／・総＝洞爺総合センター☎82-5111／・本＝本町保育所☎76-2673／・ビ＝ビジターセンター☎75-2555／・財＝財田自然体験ハウス☎82-5999／・教＝教育委員会☎74-3010／愛＝洞爺ふれ愛センター☎82-5185／合＝あぶたふれ合いセンター☎76-2046／・芸＝洞爺湖芸術館☎87-2525／・と＝とうや小☎82-5051

まちづくり交付金の事後評価（原案）の公表

町では、まちづくり交付金制度を利用し。平成17年度から洞爺水の駅周辺地区を、都市再生整備計画に沿って整備事業を行いました。同制度は、事後の評価を行い、それを住民に公開することを義務付けているため、町のホームページで評価の原案を掲載いたしますので、ご覧ください。また、洞爺総合支所でも閲覧できます。

洞爺総合支所　82―5111

鹿原菜々子ちゃん（ななこ）
好弘さん・ふみえさん
8月4日生　入4区

こんにちは赤ちゃん

ご家族の深い愛情につつまれて誕生したプリンスとプリンセスのご紹介です。
ご家族は「早く大きくなーれ」と成長を楽しみにしていることでしょう。
いろいろな可能性を秘めて、洞爺湖町に誕生した赤ちゃん、その純粋な瞳は何を見つめているのでしょうか？

今野　大希くん（だいき）
大介さん・愛さん
8月11日生　虻5区

清水　優斗くん（ゆうと）
健太さん・真希子さん
8月5日生　虻5区

七戸　拓斗くん（たくと）
勇気さん・朝枝さん
8月4日生　入1区

■発行 編集　洞爺湖町企画防災課広報統計係 〒049-5692 洞爺湖町栄町58番地
☎ 0142―74―3004 FAX 0142―74―2121
■ホームページアドレス／ http://www.town.toyako.hokkaido.jp/

印刷／トーヤ印刷